

5年I組

○主題名 正義の実現

○教材名 名前のない手紙

○内容項目 C 公正、公平、社会正義

○学習のねらい

いじめや仲間外れは、集団の一人一人が自覚と勇気をもってなくしていくみんなの問題であることを理解し、みんなで力を合わせて公正、公平に行動しようとするための判断力を育てる。

○ねらいにかかわる学級の様子と担任の願い

友達同士の関わりは多いクラスである。今後は、さらに思いやりをもって、他者を尊重し、お互いに高め合えるような集団を作っていきたい。

○本時の様子

学習の後半で「もっと早くいじめを解決するためにはだれがどのように行動すればよかったのか」という発問で話し合った。正義を実現するためには、善悪を判断することや、勇気をもつことなどが大切だと改めて意識した。しかし、行動に移すことに難しさも感じている児童が多くいたため、傍観者から行動に移すことができる人になるためには、一人ひとりの小さな勇気が必要であることも確認した。